

## 平成13年度 全倫研全国高校生意識調査「高校生の自己意識・価値観・生活意識」

旧全倫研調査広報部 和田 倫明  
(東京都立航空工業高等専門学校)

### 1. はじめに

本年度の調査は、基本的には前回平成10年度の調査に準じて、携帯電話に関する質問項目を増やしたのみで実施し、過去の調査との比較を通じて、高校生の意識において変わったところ・変わらないところを分析することを主眼に置いた。もちろん、毎回調査協力校が同じではないので、留意すべき限界はある。今回調査においては、目標の1万人には達しなかったが、それでも8000人を越える高校生の協力を得て、調査を終えることができた。ご協力いただいた先生方には心から感謝したい。

今回は、諸事情から独立した報告書の形態をとらず、紀要の一部としての報告になるため、やや要約した形での報告となったが、調査項目の設定や調査方法等についての詳細は、前回の調査報告を参照いただき、また今回の報告のより詳細な情報が必要な場合は、直接担当までお問い合わせいただきたい。

### 2. 調査実施の概略

- ・対象校：41校（別掲）
- ・有効回答数：8,218名
- ・実施時期：平成13年9月～平成14年2月
- ・実施方法：マークカードによる一斉回答
- ・集計分析方法：「まるごと君」（教育ソフトウェア）による読み取り、「SPSS」（SPSS Japan）による集計分析、「EXCEL」（マイクロソフト）による作表

### 3. 調査結果の概略

#### (1) 「自己評価」(Q.01-10)

ローゼンバーグの自己評価尺度。前回調査と同様の換算値を用いた結果、ほぼ同様の分布となった（グラフ参照）。この換算値では、低いほど自己評価は高く、高いほど自己評価は低い。したがって、前回調査よりも高校生の自己評価はやや低下気味である。

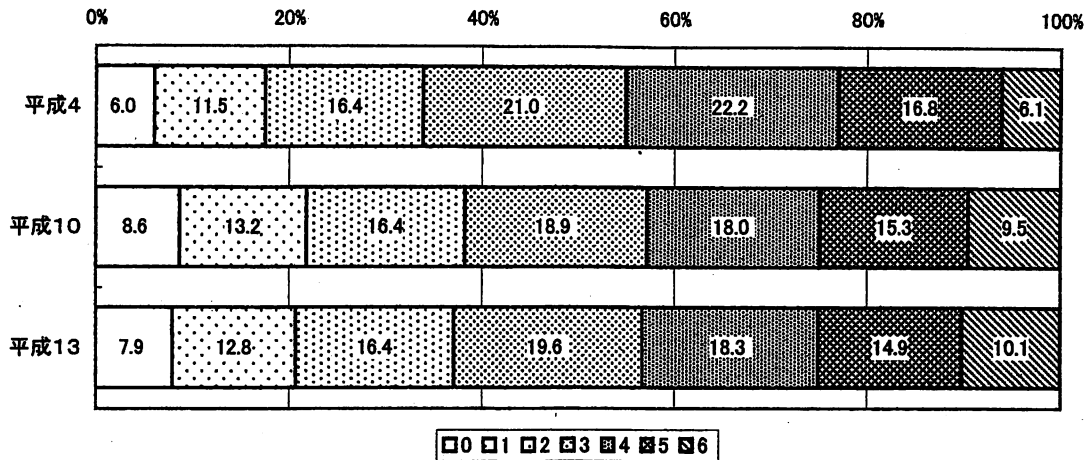
なお、因子分析の結果は前回同様、「自己効力感（自信）」（＝自分には何かをなす力がある）と「自己価値感（自尊）」（＝自分が自分であるということに十分に価値がある）という二つの因子が見出された。

また、自己評価高位群と低位群との比較においても、前回調査と同様、自己評価と生活満足度には明らかな相関が見出され、基準尺度としての確かさが改めて明らかになった。

#### (2) 「行動決定の基準」(Q.11-15)

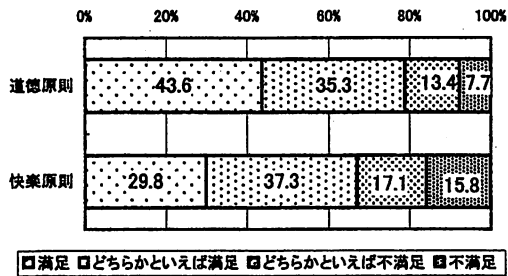
因子分析結果は前回とほぼ同じで、同様の因子「道德原則」と「快樂原則」が抽出された。道德原則と快樂原則のそれぞれの項目得点の差から、「道德原則タイプ」と「快樂原則タイプ」のグループを前回同様に抽出し、他項目とクロス集計すると、「道德原則タイプ」のほうが「快樂原則タイプ」よりも総じて生活満足度が高いことなど、前回同様の結果となった（グラフ参照）。

自己評価尺度(換算値)

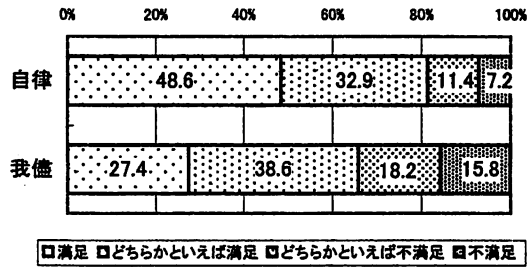


基準尺度を用いたグループによるクロス集計の例

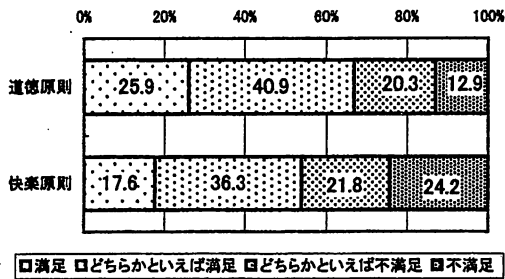
28. 家族との生活に満足か



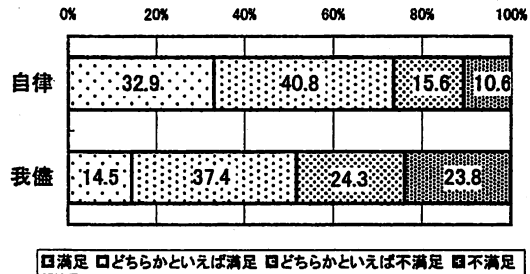
28. 家族との生活に満足か



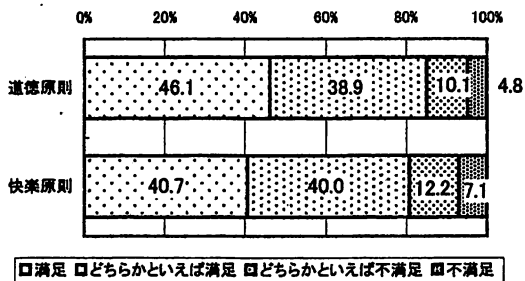
34. 学校生活に満足か



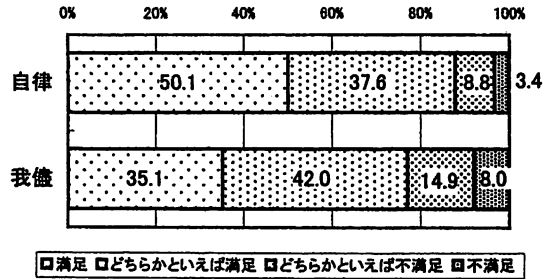
34. 学校生活に満足か



38. 友人関係に満足か



38. 友人関係に満足か



この「行動決定の基準」も、「自己評価尺度」同様、基準尺度としての確かさが明らかになった。

### (3) 「自他関係の傾向」(Q.16-23)

こちらも前回と同じ因子分析結果が出た。「自律」と「わがまま」の項目得点の差から「自律タイプ」および「わがままタイプ」のグループを前回同様抽出、多幸目とのクロス集計を同様に実施した結果でも、やはり前回同様「自律タイプ」のほうが「わがまま」タイプよりも総じて生活満足度が高かった(グラフ参照)。

こうして、この「自他関係の傾向」も、基準尺度としての確かさが明らかになった。

### (4) 学校教育について

学校生活の満足度はやや高まっている(Q.34 グラフ)。いろいろな要因が考えられるが、不本意入学がやや減ったことにも関係があるかもしれない(Q.35 グラフ)。

「高校教育への期待」(Q.39 グラフ)では、前回より「知識・教養」「進路」が増え、「人格形成」は減った。前回調査では不況にもかかわらず「人格形成」が増えたのであったが、今回は特に「知識・教養」の伸びが大きい。「進路」はほぼ平成6年度調査の割合に戻り、「人格形成」は3割を切った。理由はこれだけでははっきりしないが、きわめて現実的に学校教育の役割をとらえざるを得ない状況があるのかもしれない。あるいは、新指導要領への一般的な批判や不安が高校生の意識にも反映した可能性もある。

今回最も特徴的なのは、欠席・遅刻を容認する回答が大幅に減ったことである(Q.40, 41, 42 グラフ)。前回調査では、これらを容認する意見が予想以上に高く、学校教育のあり方について深く再考させられたところであった。今回の結果が、決して容認意見が減ったと単純に言い切れるものではないにせよ、「知識・教養」志向の高まりとともに、高校生の中にある種の危機感や「まじめさ」が現れてきたのか、あるいは成績評価や進路とのかわりからか、いずれにしても世相を意識せざるを得ない結果になっているといえる。

### (5) 家族について

家族生活の満足度(Q.28)や保護者からの理解(Q.29)や信頼(Q.31)などは、あまり変化がない。男子で微増しているが女子は頭打ちのようである。精神的親離れ(Q.32 グラフ)は、特に男子に目だって減少している。こうしてみると、男子にやや家庭や親とのつながりを見直したり、親離れの現実的な難しさなどが感じとられているかもしれない。

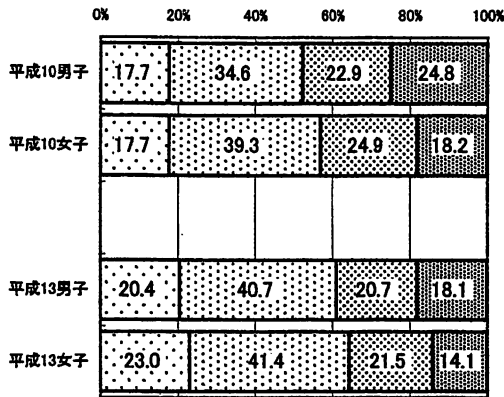
家事育児の男女分担(Q.47 グラフ)については、過去2回の調査結果と並べて明白なように、着実に公平分担志向が増えている。平成6年度調査からみると男女ともに12-3%は増えている。

### (6) 生き方

生きるうえで大切にしたいこと(Q.46 グラフ)は、「好きに暮らす」が男女とも6-7ポイント下げ、男子3割、女子2割を下回った。経済的豊かさ、職業生活、家庭生活がそれぞれ増える傾向にある。ここでも、高校生において現実的な判断が大きく働いているといえるだろう。

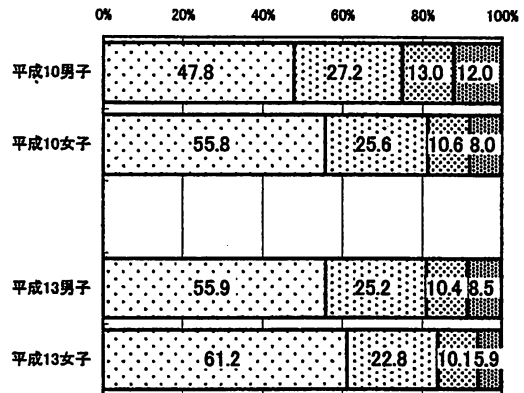
これからの社会で不安なこと(Q.45 グラフ)は、「国際関係や戦争」が約6ポイント、「失業・雇用」が10ポイントと目立って増やし、世相を深く反映したものになった。「環境問題」は10ポイント近く下げ、この調査においてずっと保ってきたトップの座を「失業・雇用」に明け渡した。高い割合であることには変わりはないが、相対的な関心の度合いは低下せざるを得ない状況があるといえるだろう。

34. 学校生活に満足している



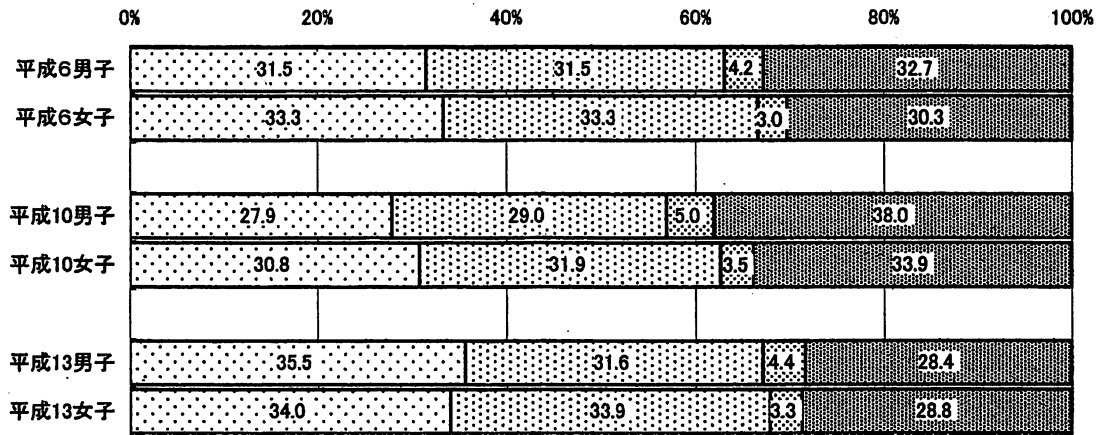
□ 思う □ どちらかといえば思う □ どちらかといえば思わない □ 思わない

35. 入学を希望した学校である



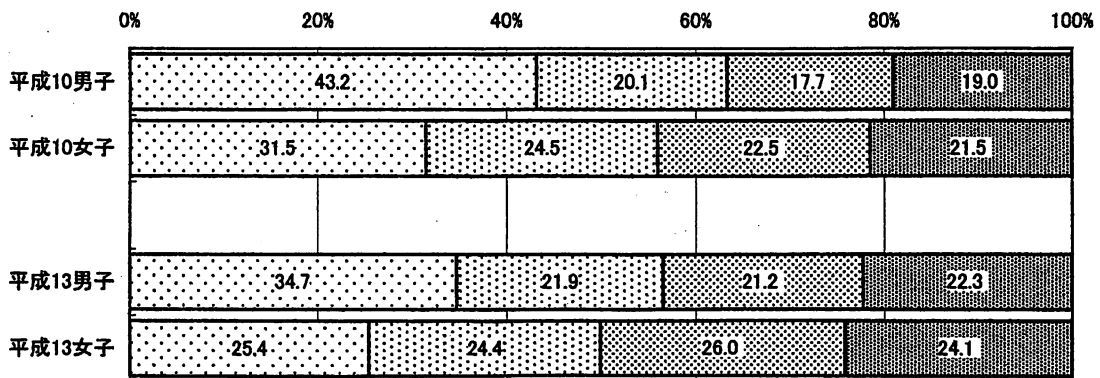
□ 思う □ どちらかといえば思う □ どちらかといえば思わない □ 思わない

39. 高校教育への期待



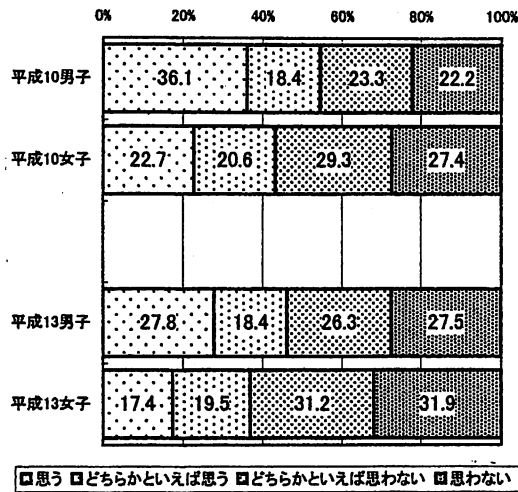
□ 知識・教養 □ 進路 □ 基本的な生活習慣 □ 人格形成

40. 授業を自分の考えで休んでもよい

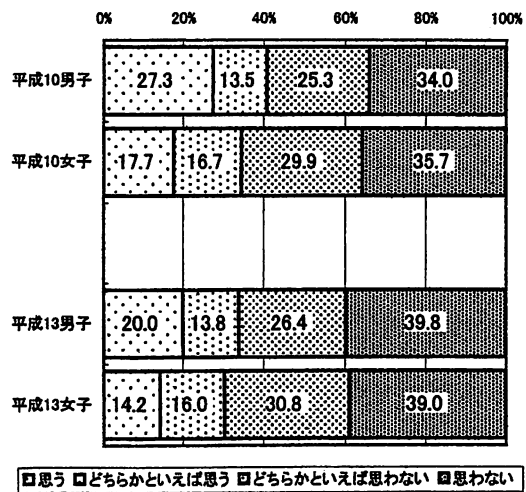


□ 思う □ どちらかといえば思う □ どちらかといえば思わない □ 思わない

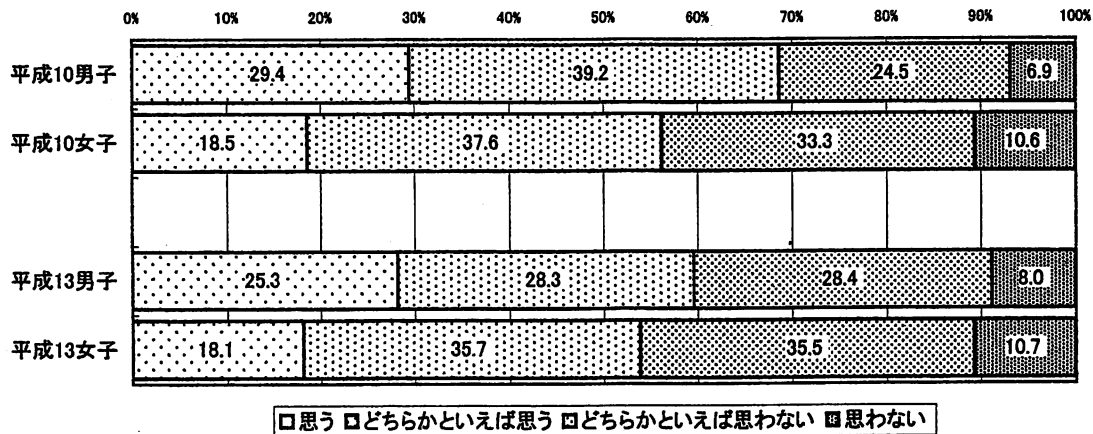
41. 学校行事を自分の考えで休んでもよい



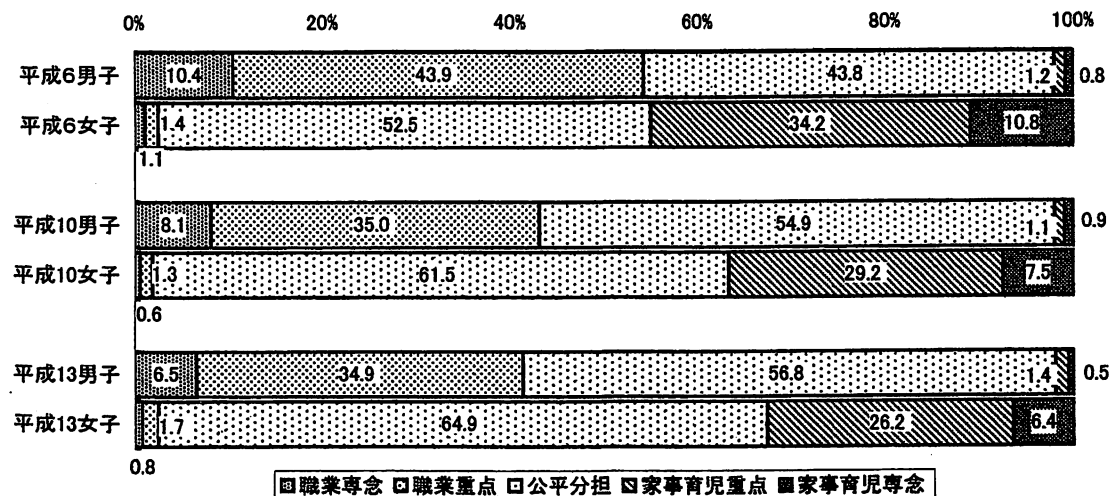
42. 授業に自分の考えで遅刻してもよい



32. 精神的に親離れしている



47. 職業と家事育児の分担



#### (7) 情報化

情報化への不安について、相変わらずプライバシーへの不安が6割近くでトップだが、コンピュータやネットワークによる犯罪が10ポイント増えてほぼ5割になった。今回の調査で初めて取り入れた携帯電話に関する項目であるが、8割以上の生徒が携帯電話を所有しており(Q.51 グラフ)、2割以上の生徒が「授業中でも使用する」と答えている(Q.52 グラフ)。この2割は全数に対する割合なので、持っている生徒の割合にすれば26.8%となる。4人に一人以上、おそらく実際にはそれ以上の割合で、授業中に携帯電話が使われていると考えるべきであろう。

#### (8) 授業

授業方法の希望については、講義、演習、調査が微増、視聴覚・情報機器が減少している(Q.54)。授業内容の希望についてみると、日本の政治や経済が増え、世界や日本の文化も持ち直し、青年心理が減っている(Q.55 グラフ)。前回調査で見られた「内向き」の傾向はやや薄れ、堅実で現実的な関心がやや濃くなっているように見える。

#### 4. まとめ

今回調査に関して、前回調査の「まとめ」で触れた問題がどのように総括できたか。

第一に、「自己評価」が高いほうと低いほうに分化する傾向があるかもしれない、と述べた。前回調査では、それ以前の調査とは若干の言葉遣いの違いがあり、その留保付での予測であった。

今回の調査結果を見る限り、むしろ「自己評価」は全般的に低下する傾向が見られる。

ごく素直に考えれば、これもまた世相の影響で自信を失い気味、というところかもしれない。次回の調査結果を待たないと確かなことがいえないのは、前回同様であるが。

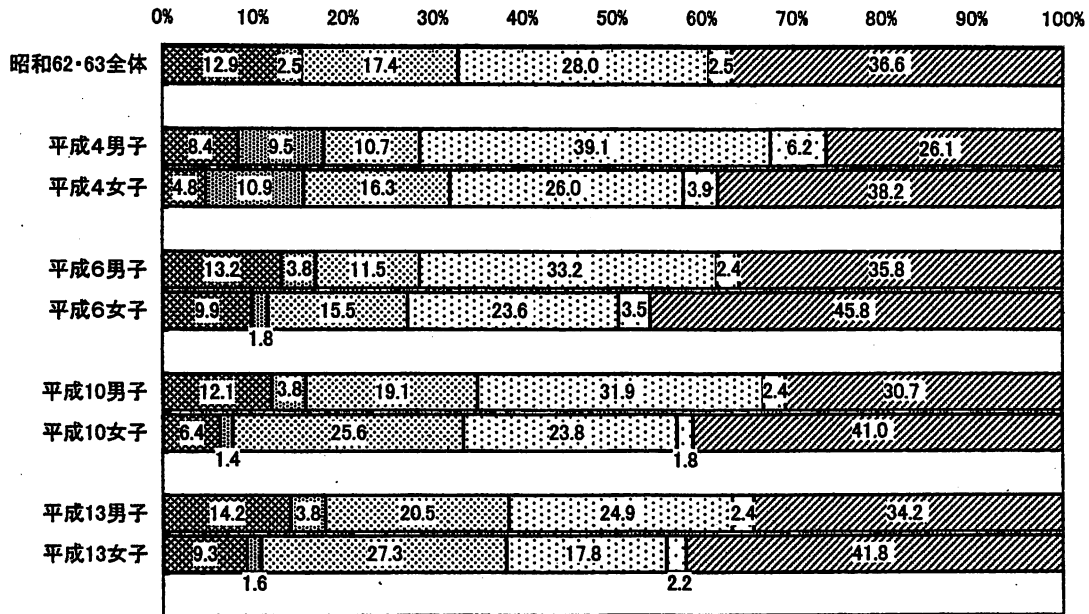
第二に、社会的な関心よりも、自己への関心が強まっているかもしれないこと、それが閉鎖的・排他的傾向を持っているかもしれないこと、という指摘をした。

今回の調査結果では、むしろ堅実さや現実的判断が強まってきているようで、内向きの関心よりは、世の中の厳しさに直面して何とか乗り切っていこうとする態度が現れてきている。しかしそれが果たして肯定的にとらえることのできるものかどうかについては、まだはっきりしない。

学校で知識教養を高め、そのために授業を重視し、現実社会への関心を持ちつつ家庭を大事にしたいという高校生は、数字の上では増えているといえるかもしれない。しかし、それがこの長期的な不況の中で夢や希望を押さえつけていることの現れであるかもしれない。だとすれば別の意味で、われわれ公民科の教師に課せられた課題は大きいということになるだろう。

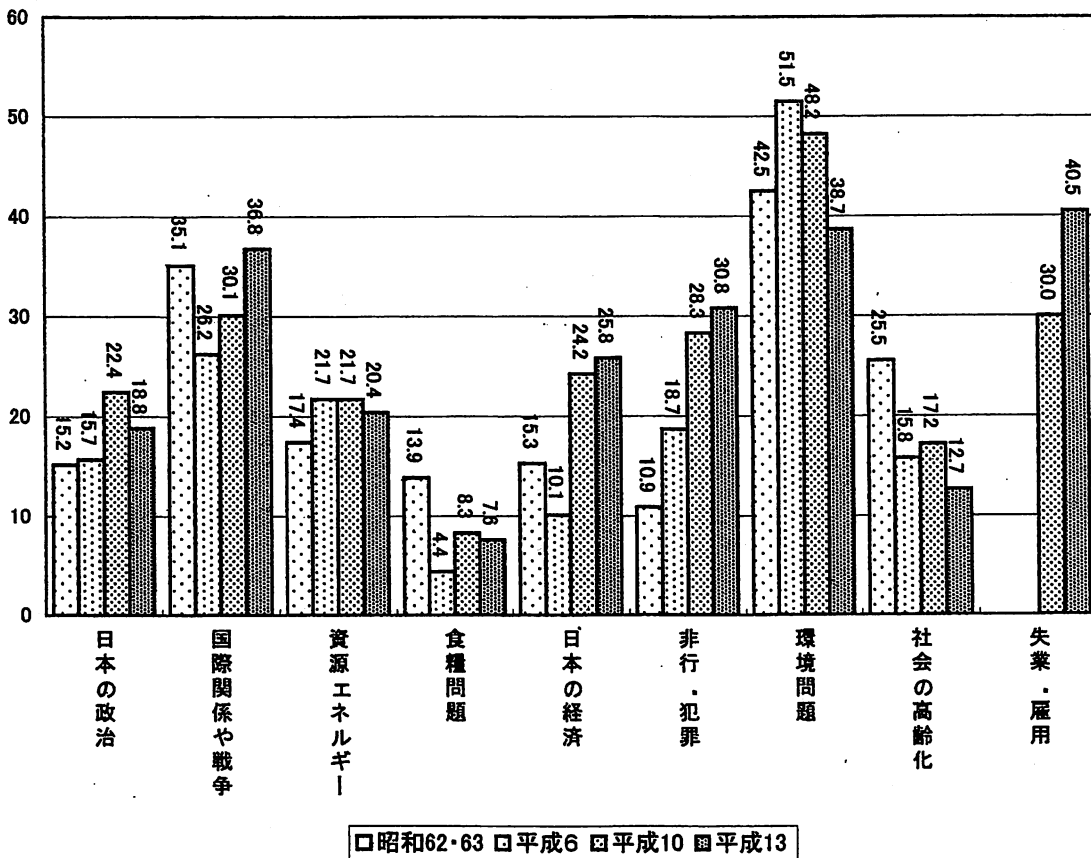
以上

### 46. 生き方についての考え



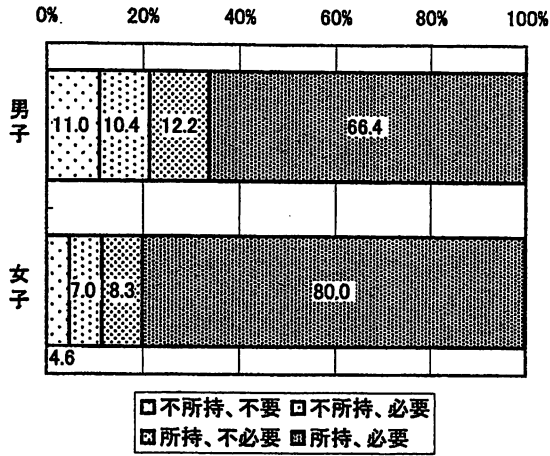
□ 経済的豊かさ □ 社会的地位 □ 職業生活 □ 好きなように □ 社会のため □ 家庭生活

### 45. これからの社会についての不安

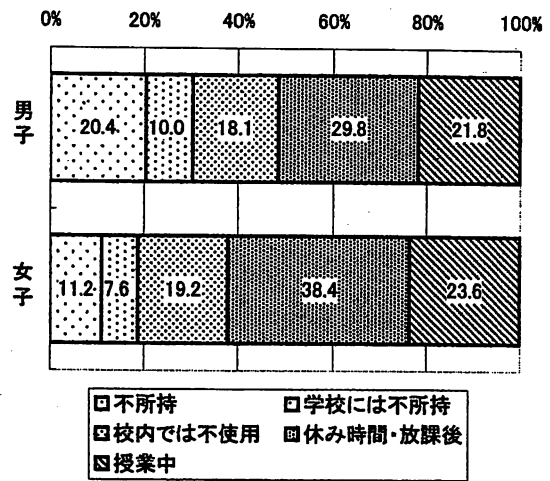


□ 昭和62-63 □ 平成6 □ 平成10 □ 平成13

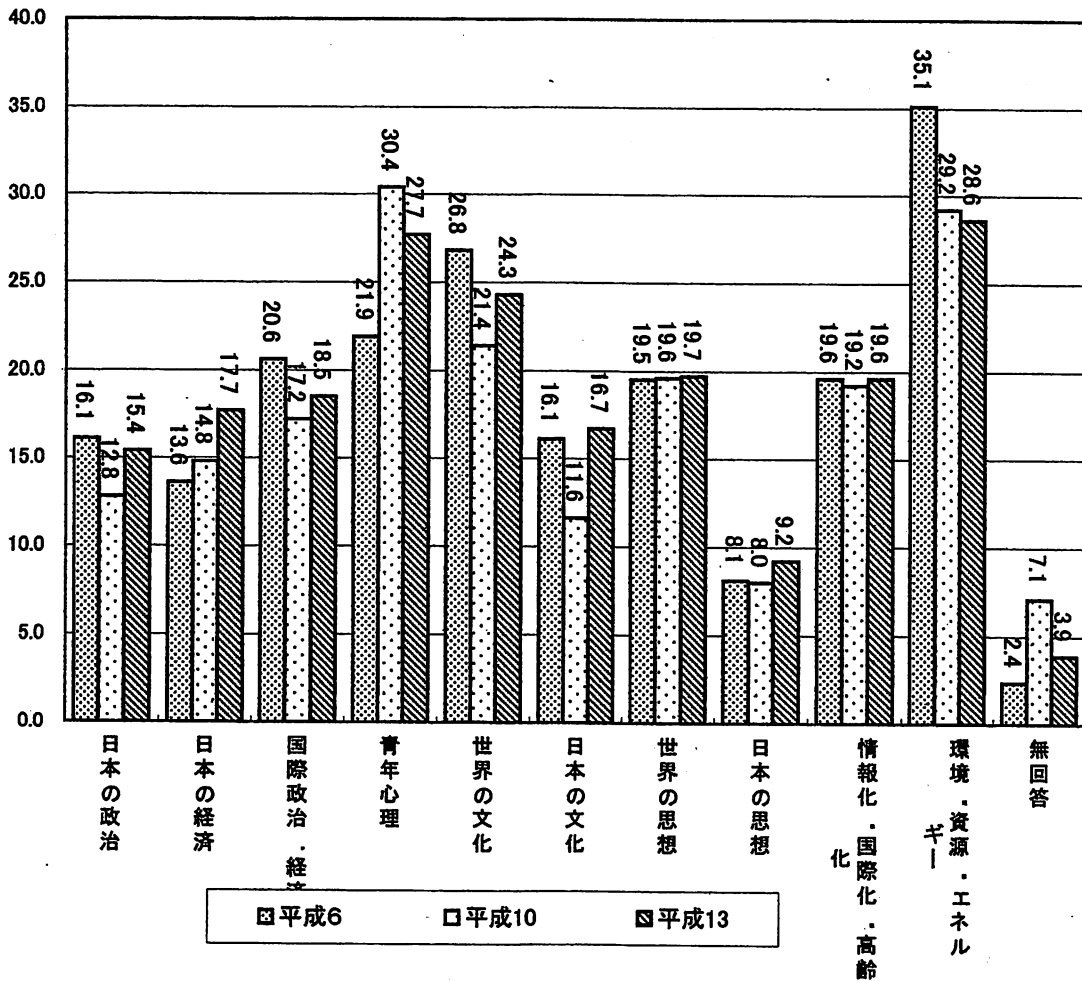
51.携帯電話・PHSの所持



52.携帯電話・PHSの使い方



55. 公民科で学びたい内容





## 平成13年度 全倫研全国高校生意識調査

- 
- ・これは全国の高校生一人の皆さんを対象とする意識調査です。無記名式ですので、思ったこと・感じたことにしたがって、ありのままに教えてください。
  - ・特に指定のない場合は、答えは一つだけ選んでください。
  - ・マークカードに印刷されている記入上の注意（「お願い」）をよく読んでください。
  - ・マークカードには都道府県名・学校名・性別・学年・科を最初に記入してください。
  - ・質問が多いので、問題番号と解答欄がずれないように、特に注意してください。
- 

I：あなたは、次の各項目についてどのように思いますか。次の4段階で教えてください。

[1] その通り [2] どちらかと言えばその通り [3] どちらかと言えば違う [4] 違う

1. 私は自分に満足している
2. 私はダメな人間だと思うことがよくある
3. 私には長所がたくさんある
4. 私は普通の人と同じくらいやっていく力はある
5. 私は役に立たない人間だ
6. 私には自慢できるところがない
7. 私は少なくとも他の人たちと同じくらいは価値のある人間である
8. 私はもっと自分自身を尊敬する気持ちになれないものかと思う
9. 私は結局のところ人生の失敗者だと思いたくなる
10. 私はいつも自分自身を肯定的に認めている

II：あなたは行動を起こすときに、次のことをどれほど重視しますか。次の4段階で教えてください。

[1] する [2] どちらかと言えばする [3] どちらかと言えばしない [4] しない

11. 正しいか正しくないか
12. 他人や世の中の役に立つか立たないか
13. 自分にとって面白い面白くないか
14. 人によく思われるか悪く思われるか
15. 自分の利益になるかならないか

III：あなたは次の各意見についてどのように思いますか。次の4段階で教えてください。

[1] その通り [2] どちらかと言えばその通り [3] どちらかと言えば違う [4] 違う

16. 働く事や勉強する事は最低限にして、自由な生活を楽しまたい
17. 人と付き合うときは、お互いにプライバシーを侵さないようにしたい
18. 自分一人が努力しても、世の中は良くならない
19. 何事も、自分でやってみないとわからない
20. ボランティア活動や奉仕活動をしたい
21. いつでも自分の気持ちに素直に行動すべきだ
22. 他人のために時間を取られたくない
23. 自分で納得のいかないことは、絶対にしない

---

以上で23問が終わりました。問題番号と解答欄がずれしていないか確認したら、次に進んでください。

---

IV : 次の質問に教えてください。

- 2 4. 高校生にとって、心を開いて話せる友人を持つことは、どれくらい大切なことだと思いますか。  
[1]非常に大切 [2] どちらかといえば大切 [3] あまり大切でない [4] 大切でない
- 2 5. 高校生にとって、一緒に楽しんだり遊んだりするたくさんの友人を得ることは、どれくらい大切なことだと思いますか。  
[1]非常に大切 [2] どちらかといえば大切 [3] あまり大切でない [4] 大切でない
- 2 6. あなたには、心を開いて話せる友人がいますか。  
[1]はい [2] いいえ
- 2 7. あなたには、一緒に楽しんだり遊んだりするたくさんの友人がいますか。  
[1]はい [2] いいえ
- 2 8. あなたは、家族との生活に満足していますか。  
[1] 満足している [2] どちらかと言えば満足している  
[3] どちらかと言えば満足していない [4] 満足していない
- 2 9. あなたは、親・保護者と理解し合えていると思いますか。  
[1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
- 3 0. あなたは、ここ2～3年の間に、次に挙げる問題について、親・保護者との間でとても歩み寄れないと思うほどの意見の対立を見たことがありますか。(いくつでも。なければマークしない)  
[1] 勉強や進路のこと [2] アルバイトのこと [3] 余暇の過ごし方について  
[4] 友人や異性との付き合いについて [5] 生活態度について [6] お金の使い方について  
[7] 服装・頭髪や持ち物のこと [8] 人生観や社会問題について [9] バイクや自動車のこと  
[0] その他
- 3 1. あなたの親・保護者は、あなたが高校生になってから、あなたを信頼して責任を持たせてくれるようになったと思いますか。  
[1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
- 3 2. あなたは、精神的に「親離れ」をしていると思いますか。  
[1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
- 3 3. あなたは、自分が一人前の大人になったと思えるのはいつ頃だと思いますか。  
[1] 今、そう思う [2] 高校を卒業したとき [3] 20歳になったとき [4] 就職したとき  
[5] 家族から独立して暮らすようになったとき [6] 結婚したとき [7] 子どもが生まれたとき  
[8] その他 [9] わからない
- 3 4. あなたは、学校生活に満足していますか。  
[1] 満足している [2] どちらかと言えば満足している  
[3] どちらかと言えば満足していない [4] 満足していない
- 3 5. あなたが在籍している学校は、あなたが入学を希望していた学校ですか。  
[1] 希望していた学校である [2] どちらかと言えば希望していた学校である  
[3] どちらかと言えば希望していなかった学校である [4] 希望していなかった学校である
- 3 6. あなたは、学校の授業についていけますか。  
[1] すべての教科についていける [2] だいたい教科についていける  
[3] 多くの教科についていけない [4] すべての教科についていけない
- 3 7. あなたの希望する卒業後の進路は、次のどれですか。  
[1] 就職 [2] 専修・専門学校 [3] 短期大学  
[4] 四年制大学 [5] その他 [6] 未定・わからない
- 3 8. あなたは、友人との関係に満足していますか。  
[1] 満足している [2] どちらかと言えば満足している  
[3] どちらかと言えば満足していない [4] 満足していない

39. あなたは、高校教育における指導として、次のうちのどれに最も期待していますか。
- [1] 知識や教養を身につけるための指導 [2] 進路（進学・就職）決定のための指導  
[3] 基本的な生活習慣（しつけなど）の指導 [4] 生き方など人格形成のための指導
40. あなたは、学校の授業を自分の考えで休んでもよいと思いますか。
- [1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
41. あなたは、学校の行事を自分の考えで休んでもいいと思いますか。
- [1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
42. あなたは、学校の授業に自分の考えで遅刻してもよいと思いますか。
- [1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
43. あなたは、生徒会活動や委員会活動には参加すべきだと思いますか。
- [1] 思う [2] どちらかと言えば思う [3] どちらかと言えば思わない [4] 思わない
44. あなたは、学校生活のどのような場面で、自分の生き方や考え方、ものごとの見方などについて考えさせられましたか。（2つまで）
- [1] 授業 [2] 先生との関係 [3] 友人関係 [4] ホームルーム活動 [5] クラブ活動  
[6] 生徒会活動や学校行事 [7] その他 [8] 学校生活ではそのような経験がない
45. あなたは、これからの社会について、どんなことに不安を感じますか。（3つまで。なければマークしない）
- [1] 日本の政治 [2] 国際関係や戦争 [3] 資源・エネルギー問題  
[4] 人口や食糧の問題 [5] 日本の経済 [6] 非行・犯罪 [7] 環境問題  
[8] 社会の高齢化 [9] 失業や雇用の問題 [10] その他
46. あなたがこれから生きていく上で大切にしたいことは、次のうちから一つ選ぶとすればどれですか。
- [1] 経済的に豊かになる [2] 社会的な地位を得る [3] 職業を通じて自己を実現する  
[4] 自分の好きなように暮らす [5] 社会のために尽くす [6] なごやかな家庭生活を築く
47. 将来結婚するとしたら、配偶者（妻・夫）とどのように職業や家事・育児を分担しますか。
- [1] 職業に専念し、家事・育児は配偶者に任せたい  
[2] 職業に重点を置き、家事・育児の大部分は配偶者に任せたい  
[3] 職業も家事・育児も、配偶者との間で公平に分担したい  
[4] 家事・育児に重点を置き、職業の大部分は配偶者に任せたい  
[5] 家事・育児に専念し、職業は配偶者に任せたい
48. 日本の現在の民法では、「夫婦同姓」といって、夫婦は夫または妻の姓を名乗ることになっていますが、「夫婦別姓」も選択できるようにしようという検討も進んでいます。もし夫婦別姓が選べるとしたら、いろいろな考えがあると思いますが、あなたの考えに一番近いものは次のうちではどれですか。
- [1] 夫婦同姓に賛成であり、結婚相手には自分の姓を名乗ってほしい  
[2] 夫婦同姓に賛成であり、結婚相手の姓を名乗ってもよい  
[3] 夫婦同姓に賛成であるが、結婚相手の姓を名乗るならむしろ別姓にしたい  
[4] 夫婦同姓に賛成であるが、結婚相手が別姓を望んだら別姓にするつもりだ  
[5] 夫婦別姓に賛成であり、別姓にしたい  
[6] 夫婦別姓に賛成であるが、結婚相手が同姓を望むなら相手の姓を名乗りたい  
[7] 夫婦別姓に賛成であるが、結婚相手が同姓を望むなら自分の姓を名乗ってほしい
49. あなたが「情報化社会」に期待するのはどんなことですか。（3つまで。なければマークしない）
- [1] 自由な時間が増えて、ゆとりある生活ができる  
[2] さまざまな情報が得られ、生活が豊かで便利になる  
[3] 情報がすばやく公平に伝わり、世の中の動きに取り残される事がなくなる  
[4] 高齢者や障害者の社会参加が促進される [5] 知識や教養を高める機会が増える  
[6] たくさんの情報によって生活が刺激的になる  
[7] 幅広いコミュニケーションができるようになり、付き合いが広がる  
[8] 情報公開が進み、住みやすい世の中が実現する  
[9] 情報産業が増え、雇用や景気が良くなる [10] その他

50. 情報化の進展について、あなたが不安に思っていることはどんなことですか。(3つまで。なければマークしない)

- [1] 情報のはんらんによって、適切な情報を選択する事が難しくなる
- [2] 情報化社会に対応できない人が多くなる
- [3] 個人や組織の管理が強まる
- [4] 個人情報がかもれてプライバシーが守られなくなる
- [5] 経済的な負担が増える
- [6] いつでも新しい情報が入り込んできて気が休まらなくなる
- [7] コンピュータやネットワークを悪用した犯罪が増える
- [8] 生身の人間と人間の付き合いが薄れる
- [9] 故障や停電によって大きなトラブルが発生する
- [0] その他

51. あなたは、携帯電話・PHSなどについて、どのように考えていますか。

- [1] 持っていないし、必要も感じない
- [2] 持っていないが、必要を感じている
- [3] 持っているが、必要は感じない
- [4] 持っていて、必要も感じている

52. あなたは、携帯電話・PHSなどを学校でも使用していますか。

- [1] 持っていない
- [2] 持っているが、学校には持ってこない
- [3] 学校に持ってくるが、校内では使わない
- [4] 校内でも休み時間・放課後には使用している
- [5] 授業中にも使用することがある

53. 国際化の進展に関連して、あなたがこれから学校でしてほしいと思われていることには、どんなことがありますか。(3つまで。なければマークしない)

- [1] 外国の歴史や文化について学習する授業を増やす
- [2] 外国の生徒たちと直接交流する機会を増やす
- [3] インターネットを利用した情報交換を盛んにする
- [4] スポーツ・文化・芸術などの交流を増やす
- [5] 英会話の授業を増やす
- [6] 英語以外の外国語も学べるようにする
- [7] 外国への修学旅行を実施する
- [8] 外国からの留学生の受け入れを増やす
- [9] 外国への留学を増やす
- [0] その他

54. あなたは、公民科(「現代社会」、「政治・経済」、「倫理」)の授業で、どんな方法の授業をもっとしてほしい(ほしかった)と思いますか。(3つまで)

- [1] 講義形式(先生の話が中心)
- [2] 問題演習(入試対策など)
- [3] 作業学習(学習ノートや地図・図表などの作成)
- [4] 研究発表(テーマについて自分あるいはグループで調べ、発表し合う)
- [5] 調査学習(テーマについて自分あるいはグループで調べ、レポートなどにまとめる)
- [6] 討論・ディベート(あるテーマについて、賛成・反対にわかれ議論する)
- [7] 視聴覚教材(ビデオ等)や情報機器(パソコン等)を使った授業
- [8] その他

55. あなたは、公民科(「現代社会」、「政治・経済」、「倫理」)の授業で、どんな内容の授業をもっとしてほしい(ほしかった)と思いますか。(3つまで)

- [1] 日本の政治
- [2] 日本の経済
- [3] 国際政治・経済
- [4] 青年の心理
- [5] 世界の文化
- [6] 日本の文化
- [7] 世界の思想
- [8] 日本の思想
- [9] 情報化・国際化・高齢化などの社会問題
- [0] 環境・人口・資源エネルギーなどの世界的な問題

---

質問は以上で終わりです。問題番号と解答欄がずれていないか、もう一度確認してください。

---

ご協力有難うございました。

	SEX	GRADE	COURSE	SUBJECT	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	3,738	4,254	8,106	7,369	576	1,931	640	2,710	474	707	2,625
2	4,480	1,372	112	441	2,294	3,377	2,345	3,884	1,755	1,840	3,526
3	0	2,592	0	110	3,263	2,153	3,977	1,241	3,490	2,921	1,465
4	0	0	0	41	2,070	744	1,224	357	2,460	2,703	549
5	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	223	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SUBT	8,218	8,218	8,218	8,218	8,203	8,205	8,186	8,192	8,179	8,171	8,165
NA	0	0	0	0	15	13	32	26	39	47	53
T	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218

0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1	45.5%	51.8%	98.6%	89.7%	7.0%	23.5%	7.8%	33.0%	5.8%	8.6%	31.9%
2	54.5%	16.7%	1.4%	5.4%	27.9%	41.1%	28.5%	47.3%	21.4%	22.4%	42.9%
3	0.0%	31.5%	0.0%	1.3%	39.7%	26.2%	48.4%	15.1%	42.5%	35.5%	17.8%
4	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	25.2%	9.1%	14.9%	4.3%	29.9%	32.9%	6.7%
5	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NA	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.4%	0.3%	0.5%	0.6%	0.6%

	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17	Q18	Q19
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1,702	706	910	3,593	1,529	3,619	2,849	2,429	3,388	2,664	3,167	4,403
2	2,779	1,448	2,963	3,361	3,492	3,238	3,628	3,630	2,720	3,415	2,585	2,778
3	2,349	2,534	3,267	867	2,315	1,031	1,206	1,594	1,575	1,647	1,526	826
4	1,351	3,499	1,036	389	870	311	523	554	530	476	925	197
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SUBT	8,181	8,187	8,176	8,210	8,206	8,199	8,206	8,207	8,213	8,202	8,203	8,204
NA	37	31	42	8	12	19	12	11	5	16	15	14
T	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218

0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1	20.7%	8.6%	11.1%	43.7%	18.6%	44.0%	34.7%	29.6%	41.2%	32.4%	38.5%	53.6%
2	33.8%	17.6%	36.1%	40.9%	42.5%	39.4%	44.1%	44.2%	33.1%	41.6%	31.5%	33.8%
3	28.6%	30.8%	39.8%	10.6%	28.2%	12.5%	14.7%	19.4%	19.2%	20.0%	18.6%	10.1%
4	16.4%	42.6%	12.6%	4.7%	10.6%	3.8%	6.4%	6.7%	6.4%	5.8%	11.3%	2.4%
5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NA	0.5%	0.4%	0.5%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%

	Q20	Q21	Q22	Q23	Q24	Q25	Q26	Q27	Q28	Q29	Q30	Q31
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	832	0
1	1,457	3,149	1,242	2,064	6,878	6,384	6,767	6,888	3,008	2,062	2,087	2,034
2	2,641	3,288	2,588	3,437	1,101	1,522	1,396	1,233	3,156	3,513	758	3,599
3	2,662	1,354	3,060	2,279	140	231	0	0	1,209	1,615	1,003	1,582
4	1,424	412	1,305	428	90	73	0	0	835	1,010	1,221	946
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,501	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,001	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	960	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	766	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500	0
SUBT	8,184	8,203	8,195	8,208	8,209	8,210	8,163	8,121	8,208	8,200		8,161
NA	34	15	23	10	9	8	55	97	10	18	3,613	57
T	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218

0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.1%	0.0%
1	17.7%	38.3%	15.1%	25.1%	83.7%	77.7%	82.3%	83.8%	36.6%	25.1%	25.4%	24.8%
2	32.1%	40.0%	31.5%	41.8%	13.4%	18.5%	17.0%	15.0%	38.4%	42.7%	9.2%	43.8%
3	32.4%	16.5%	37.2%	27.7%	1.7%	2.8%	0.0%	0.0%	14.7%	19.7%	12.2%	19.3%
4	17.3%	5.0%	15.9%	5.2%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	10.2%	12.3%	14.9%	11.5%
5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.3%	0.0%
6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.2%	0.0%
7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.7%	0.0%
8	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	0.0%
9	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%
NA	0.4%	0.2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.7%	1.2%	0.1%	0.2%	44.0%	0.7%

	Q32	Q33	Q34	Q35	Q36	Q37	Q38	Q39	Q40	Q41	Q42	Q43
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1,749	162	1,783	4,827	793	823	3,409	2,823	2,426	1,817	1,380	1,079
2	3,020	719	3,356	1,962	5,113	1,255	3,459	2,676	1,905	1,557	1,227	3,087
3	2,638	663	1,727	841	1,942	548	932	310	1,950	2,375	2,361	2,343
4	774	2,353	1,301	578	356	4,450	405	2,332	1,906	2,451	3,227	1,672
5	0	1,998	0	0	0	201	0	0	0	0	0	0
6	0	330	0	0	0	910	0	0	0	0	0	0
7	0	302	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	546	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	1,064	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SUBT	8,181	8,137	8,167	8,208	8,204	8,187	8,205	8,141	8,187	8,200	8,195	8,181
NA	37	81	51	10	14	31	13	77	31	18	23	37
T	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218

0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1	21.3%	2.0%	21.7%	58.7%	9.6%	10.0%	41.5%	34.4%	29.5%	22.1%	16.8%	13.1%
2	36.7%	8.7%	40.8%	23.9%	62.2%	15.3%	42.1%	32.6%	23.2%	18.9%	14.9%	37.6%
3	32.1%	8.1%	21.0%	10.2%	23.6%	6.7%	11.3%	3.8%	23.7%	28.9%	28.7%	28.5%
4	9.4%	28.6%	15.8%	7.0%	4.3%	54.1%	4.9%	28.4%	23.2%	29.8%	39.3%	20.3%
5	0.0%	24.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8	0.0%	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	0.0%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NA	0.5%	1.0%	0.6%	0.1%	0.2%	0.4%	0.2%	0.9%	0.4%	0.2%	0.3%	0.5%



	Q44	Q45	Q46	Q47	Q48	Q49	Q50	Q51	Q52	Q53	Q54	Q55
0	0	343	0	0	0	324	174	0	0	338	0	2,347
1	1,250	1,549	927	277	1,430	2,945	2,348	610	1,246	1,065	2,478	1,263
2	700	3,028	207	1,365	3,037	3,394	1,112	692	703	2,431	1,531	1,452
3	5,230	1,675	1,946	4,979	175	868	388	818	1,514	2,395	1,160	1,518
4	376	622	1,693	1,213	1,316	1,199	4,829	5,979	2,798	2,191	985	2,275
5	2,737	2,124	185	300	308	1,493	833	0	1,848	1,084	1,229	1,999
6	879	2,535	3,086	0	1,225	860	350	0	0	1,412	1,832	1,374
7	688	3,178	0	0	636	2,533	4,064	0	0	2,252	4,562	1,621
8	835	1,044	0	0	0	1,339	2,488	0	0	1,318	463	758
9	0	3,329	0	0	0	1,756	887	0	0	1,231	0	1,612
SUBT			8,044	8,134	8,127			8,099	8,109			
NA	142	486	174	84	91	776	763	119	109	969	258	324
T	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218	8,218

0	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	2.1%	0.0%	0.0%	4.1%	0.0%	28.6%
1	15.2%	18.8%	11.3%	3.4%	17.4%	35.8%	28.6%	7.4%	15.2%	13.0%	30.2%	15.4%
2	8.5%	36.8%	2.5%	16.6%	37.0%	41.3%	13.5%	8.4%	8.6%	29.6%	18.6%	17.7%
3	63.6%	20.4%	23.7%	60.6%	2.1%	10.6%	4.7%	10.0%	18.4%	29.1%	14.1%	18.5%
4	4.6%	7.6%	20.6%	14.8%	16.0%	14.6%	58.8%	72.8%	34.0%	26.7%	12.0%	27.7%
5	33.3%	25.8%	2.3%	3.7%	3.7%	18.2%	10.1%	0.0%	22.5%	13.2%	15.0%	24.3%
6	10.7%	30.8%	37.6%	0.0%	14.9%	10.5%	4.3%	0.0%	0.0%	17.2%	22.3%	16.7%
7	8.4%	38.7%	0.0%	0.0%	7.7%	30.8%	49.5%	0.0%	0.0%	27.4%	55.5%	19.7%
8	10.2%	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.3%	30.3%	0.0%	0.0%	16.0%	5.6%	9.2%
9	0.0%	40.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	10.8%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	19.6%
NA	1.7%	5.9%	2.1%	1.0%	1.1%	9.4%	9.3%	1.4%	1.3%	11.8%	3.1%	3.9%

調査協力校・ご担当(順不同・敬称略)

都道府県	学校名	担当
愛知	常滑北	久野郁輔
愛知	知立東	森也寸司
青森	木造	小山内靖人
青森	三沢定	前田淳一
青森	田名部定	岩崎洋児
秋田	五城目	中村薫
千葉	松戸市立松戸	山田幹夫
愛媛	松山中央	佐々木進
福岡	小倉南	田中文子
福岡	福翔	河村敬一
福島	郡山女子大学付属	大塚啓一郎
群馬	館林商工	斎藤和義
群馬	前橋	岩井尚龍
兵庫	明石北	今村博幸
北海道	札幌藻岩	河西博之
北海道	札幌国際情報	松澤剛
北海道	札幌稲北	岩田昭夫
広島	安佐北	谷田増幸
石川	金沢西	西野正洋
熊本	熊本学園大学付属	浦崎勇一
熊本	第二	東正典

都道府県	学校名	担当
三重	川越	太田博也
奈良	橿原	永井敏男
奈良	添上	松尾弘之
大阪	福井	山崎尚美
大阪	大教大付属天王寺	堀一人
埼玉	開智	永田幸司
埼玉	さいたま市立浦和南	磯野聡
栃木	佐野女子	鈴木武
東京	航空高専	和田倫明
東京	八王子高陵	成瀬功
東京	忠生	葦名次夫
東京	田無	一条雅孝
東京	麴町学園女子	小泉博明
東京	目黒	坂口克彦
東京	飛鳥	渡辺安則
東京	葛西南定	多田統一
東京	お茶の水女子大	村野光則
東京	田柄	松澤徹
富山	富山北部	田中厚
山梨	甲府南	宮川尚巳